

施設紹介

倉洲川浦温泉 はまゆう山荘

はまゆう山荘は、東に標名連山、眼下に烏川の清流を望む豊かな自然に囲まれた公共の宿で、「浦安市民の森」に隣接しています。

はまゆう山荘敷地内から汲み上げられている天然温泉は、「美肌の湯」として評判のお湯です。

群馬県高崎市倉洲町川浦27-80
電話：027-378-2333



●2名以上の宿泊の場合、送迎あり(要予約)

わらび平森林公園キャンプ場

わらび平森林公園キャンプ場は、本格的なキャンプ派からファミリーまで気軽にアウトドアを満喫できる標高1,100メートルの大自然パラダイス。バーベキューやマス釣り、陶芸工房、ハイキングなど遊びのゾーンがワイドに広がっています。期間：4月中旬～10月下旬

群馬県高崎市倉洲町川浦高芝地内
電話：027-378-3761



主な施設：オートキャンプサイト
常設テント、バンガロー、
キャンプファイヤー場、釣り堀
バーベキュー施設など

倉洲せせらぎ公園

ループ型ローラースライダーや丸太ネット登りなど、スリルとスピード感満点の大型遊具が人気の公園です。

公園管理者 高崎市倉洲支所
電話：027-378-3111

※道の駅「くらぶち小栗の里」から車で7分程度



相間川温泉ふれあい館

倉洲クラインガルテン(市民農園)に隣接する「ふれあい館」は、木造平屋の温泉宿泊施設です。効能が良いことで評判の天然温泉です。

日帰り入浴 3時間 500円

高崎市倉洲町水沼27
電話：027-378-3834

※道の駅「くらぶち小栗の里」から車で10分程度

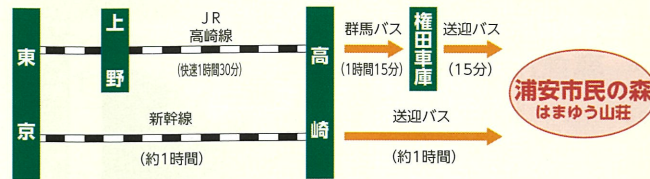


「浦安市民の森」までのアクセス

▷車の場合の一例(約3時間)



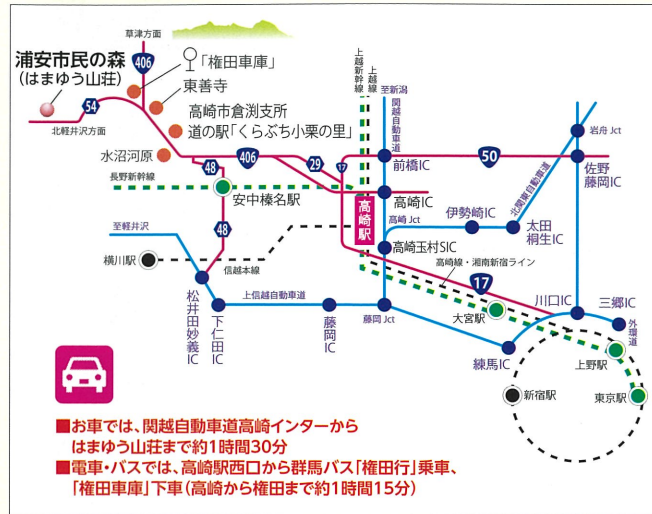
▷電車とバスで



▷はまゆう山荘宿泊の場合

・高崎駅と権田車庫バス停までの送迎あります。(ご相談ください)

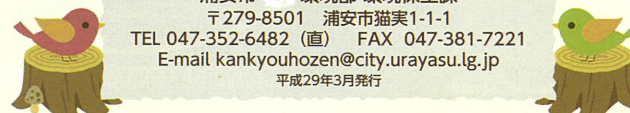
はまゆう山荘 TEL 027-378-2333 <http://www.hamayu.org/>
〒370-3405 群馬県高崎市倉洲町川浦27-80



道の駅「くらぶち小栗の里」

販売店舗では、倉洲の緑豊かな大地で育ったお米や新鮮な農産物や加工品をお届けし、食堂では、旬の食材を活かした郷土料理などを提供します。

高崎市倉洲町三ノ倉296-1 電話：027-384-8282



浦安市 環境部 環境保全課
〒279-8501 浦安市猫実1-1-1
TEL 047-352-6482 (直) FAX 047-381-7221
E-mail kankyouhozen@city.urayasu.lg.jp
平成29年3月発行

出かけよう!
「浦安市民の森」



URAYASU
×
KURABUCHI

浦安市民の森は、

江戸川の上流域である群馬県高崎市倉渚町（旧 倉渚村）に位置し、その倉渚町は総面積の約90%が山林という自然豊かな江戸川の水源地を担っている地域です。

一方、私たちが住む浦安市は江戸川の下流域に位置し、その水を水道水として利用して日ごろから恩恵を受けています。このようなことから、この水源林を上・下流域の共通財産とみなし、森林整備などの体験を通して自然に対する理解を深め、豊かな人間形成を図ることを目的に、平成18年1月、この地に「浦安市民の森」を設置しました。

川との繋がり



浦安と倉渚は、江戸川、利根川、烏川と川の名前は変わっても1本の同じ川で結ばれています。

「浦安市民の森」からの一滴は長い時間をかけて東京湾まで流れてくるのです。



「浦安市民の森」は1時間程度で1周できます。(はまゆう山荘から、こもれび広場まで)

森林のはたらき

森のみどりは、私たちの暮らしに“安らぎ”と“くつろぎ”を与えてくれるほか、私たちの住む地球のために重要な役割を果たしています。



森林は水をたくわえる



森林の土の中は、樹木の根やミミズやダンゴムシがつくったすき間がたくさんあり、まるでスポンジのようなしくみになっています。降った雨はこうした森林の土の中にたくわえられ、地下水となって、ゆっくり河川に流れ出します。この働きは、短くて急な日本の河川の水を利用する上で、とても大切な機能です。これを「水源かんよう機能」と呼び、「浦安市民の森」では、その働きが失われないように「水源かんよう保安林」に指定されています。

人の手で育てる森林



①植えつけ
苗木をていねいに植えつけます。



②下草刈り
苗木が雑草・雑木に負けて枯れないように苗木の回りを刈り取ります。



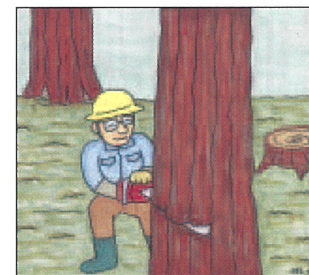
③つる切り
成長のさまたげになる、つるなどを取りのぞきます。



④枝打ち
節のない木材にするため下枝を切り落とします。



⑤間伐
余分な木は切りたおして、光がよくあたるように木と木の間かくを広げます。



⑥伐採、収穫
(ここまで50年)
切りたおして、丸太にし、柱や板に加工します。

「水源かんよう機能」高めるためには、下草刈り、枝打ち、間伐など、人が手を加え、整備を行っていくことが大切です。

「浦安市民の森 友の会」

大切な水源の森を守り、「浦安市民の森」をより魅力ある場所としていくことを目的に発足されました。継続的に浦安市民の森を訪れ、散策路や道標等の看板の整備を行っています。



歩いてみよう! 倉渕の山

「浦安市民の森」から少し離れると、ハイキングが楽しめる山々があります。
少し足をのばして、浅間山の雄姿を眺めてみませんか!?

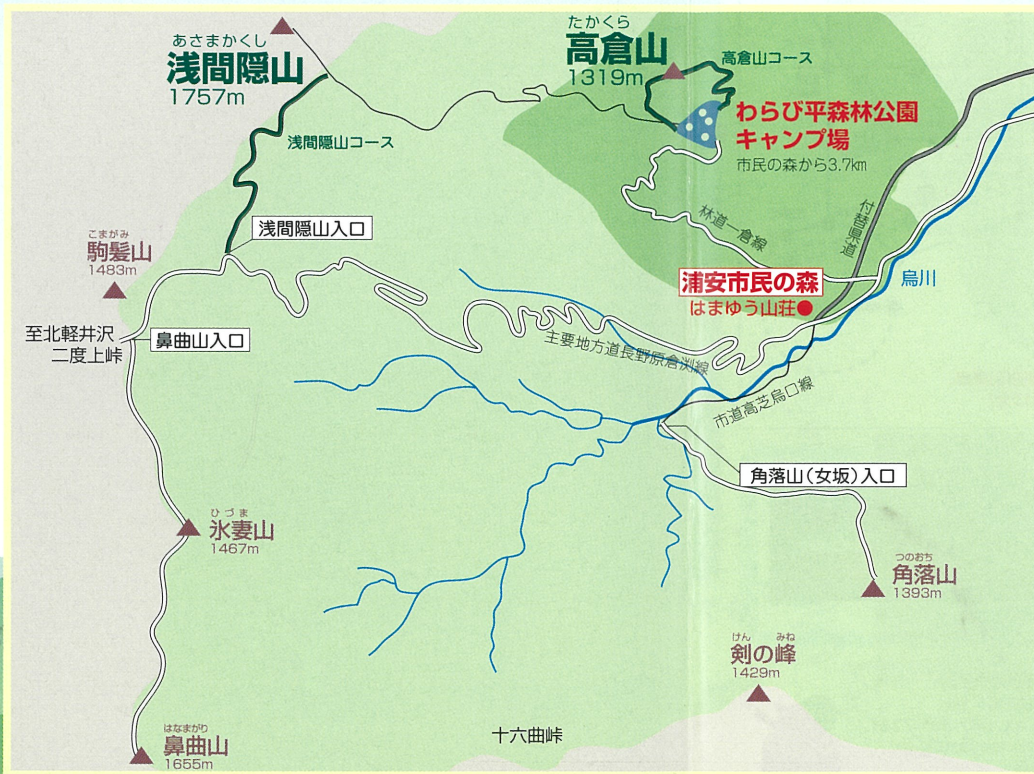
あさまかくしやま 浅間隠山コース

「浅間隠山入口」から登るコースです。一部に急な登りがありますが、歩きやすく初心者にも人気のコース。山頂では、360℃のパノラマで浅間山をはじめ八ヶ岳連峰・富士山・北アルプスの山々を展望できます。



たかくらやま 高倉山コース

坂は少しきついけれど、わらび平森林公園キャンプ場を発着とする手軽なコース。途中の尾根からキャンプ場が一望出来て眺めは最高です。



探してみよう 倉渕の歴史

倉渕は、歴史も面白い! 「浦安市民の森」を訪れたら、倉渕の歴史にも触れてみよう!

どうそじん 道祖神

鎌倉時代から「街道の村」として栄えてきた倉渕地域は、**道祖神**の宝庫と呼ばれています。多くの人を通るとい事は、様々な災いもたらすという不安から、暮らしの安泰と旅人の安全を願う心が、「賽の神(さいのかみ)」として多くの道祖神をもたらしたのではないのでしょうか。

今も114体の道祖神が倉渕の町と旅人の安全を守っています。



熊久保の道祖神



神明宮の道祖神

倉渕の観光については「倉渕支所」で検索!

観光マップなどのパンフレットが紹介されています。



東善寺境内・小栗上野介の胸像(左)

おぐりこうづけのすけ 小栗上野介 (1827-1868)



倉渕と縁の深い人物として、**小栗上野介**が挙げられます。

譜代の旗本に生まれた小栗公は、井伊大老の抜擢で遣米使節として世界1周するなど、幕府の要職について活躍し、横須賀造船所の建設など「明治の近代化は小栗の敷いたレールの上になされた」といわれるほどの大きな業績を残しています。しかし、徳川幕府崩壊に伴い現在の倉渕町榎田に隠棲しましたが、小栗公の実力を恐れた西軍の陰謀により「反逆の企て」があるとして、小栗父子は家臣と共に無実の罪で水沼河原において斬首されました。

ここ倉渕町榎田では、水沼河原の顕彰慰霊碑と、小栗父子の眠る東善寺などで小栗公の生涯に触れることができます。また東善寺では毎年5月に「小栗まつり」が開催され多くの人で賑わっています。